

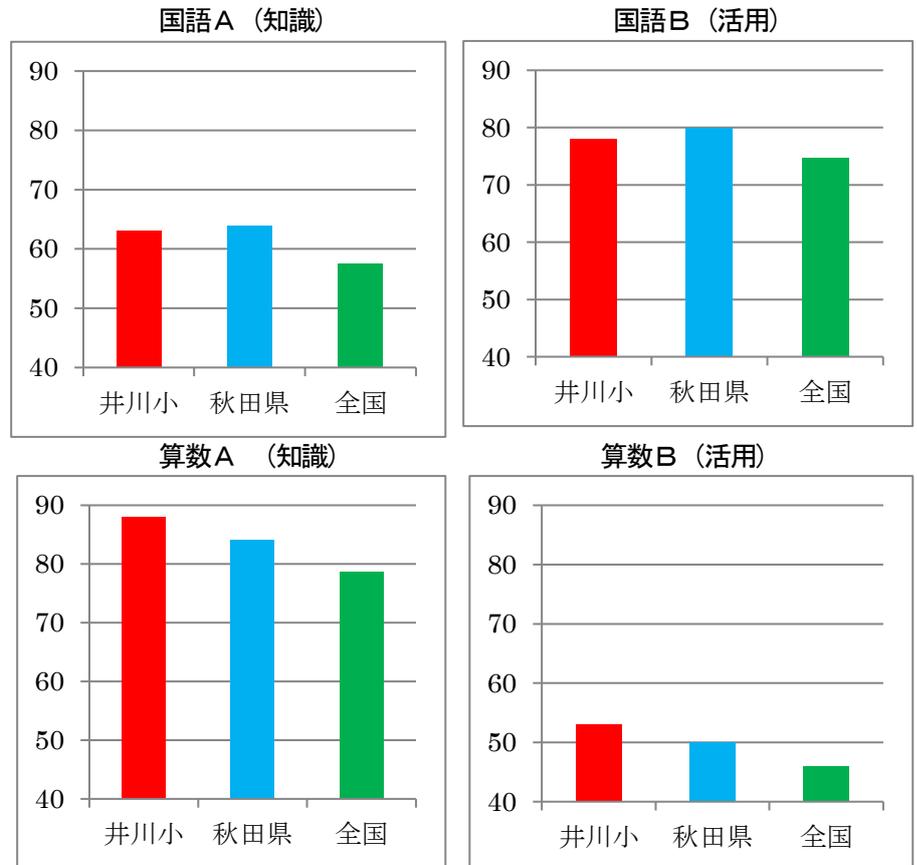
全国学力学習状況調査(6年生)の結果について

4月18日に実施した調査について結果が国より送付されましたので、お知らせします。

結果を受け、授業改善や子どもたちの生活指導に生かしてまいります。

- 学力調査では、全ての教科で全国平均を大きく上回るとともに、県平均よりも平均で4ポイント上回るなど、どの分野においても全般的に良好な結果でした。ただ、国語では、「手紙の書き方」「小説の読解」、算数では「 $6+0.5 \times 2$ 」「度数分布表の読み方」などに課題が見られました。
- 学習状況調査では、学校への適応、自己有用感、地域との関わりなどで県平均を上回ったものの、社会への関心、家の人とのコミュニケーション、授業での話し合いなどに課題が見られました。特に家庭学習の時間では、昨年に引き続き県や全国に比べ時間が大幅に下回っており、今後その解決に向けて取り組みを行ってまいります。

学力調査結果



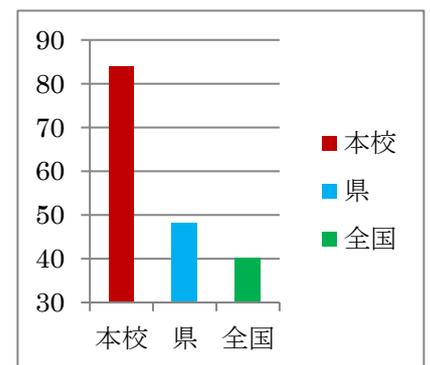
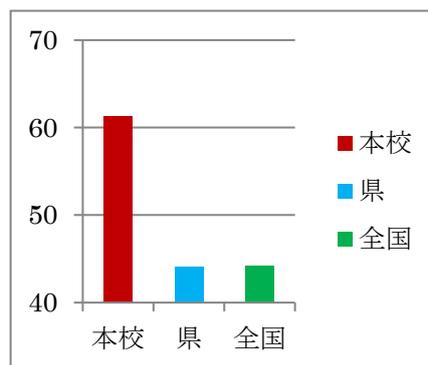
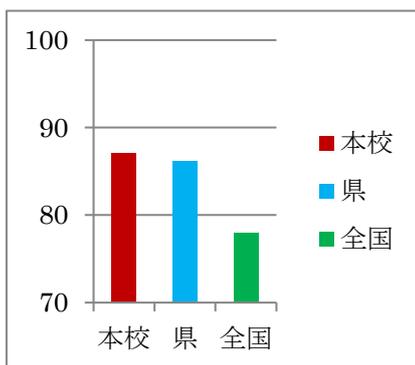
学習調査結果

- 良好だった項目 (「そう思う」と回答した割合)

「自分にはよいところがある」

「テレビゲームは1日1時間未満」

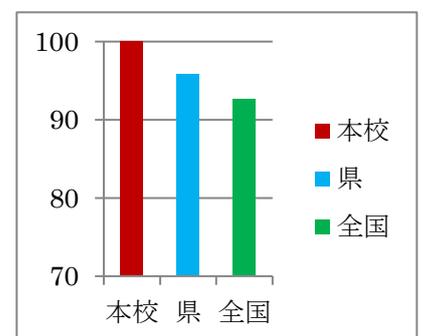
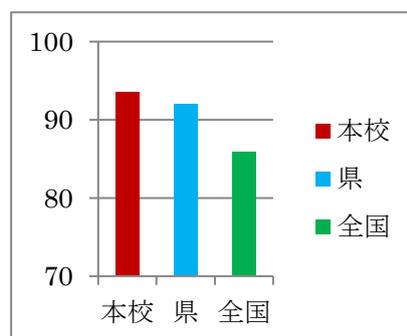
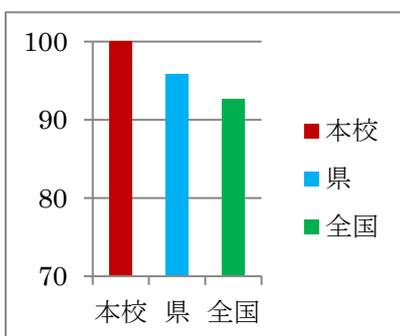
「地域の大人とよく関わっている」



「家の人は学校行事によくくる」

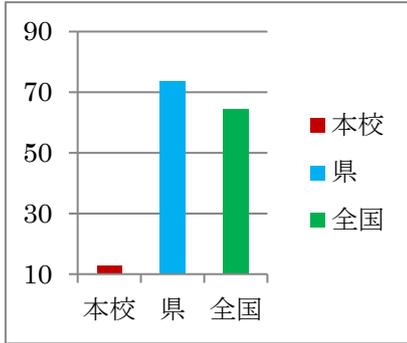
「夢や希望をもっている」

「きまりを守っている」

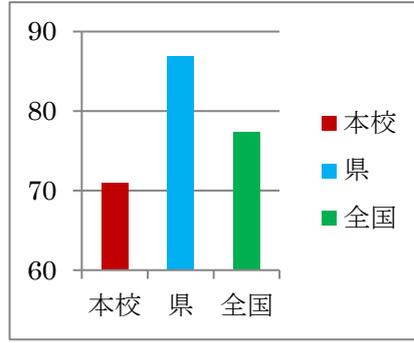


● 課題のある項目（「そう思う」と回答した割合）

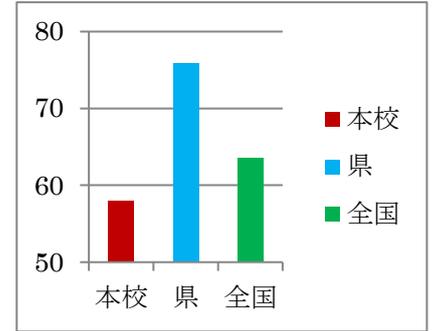
「家で1時間以上勉強する」



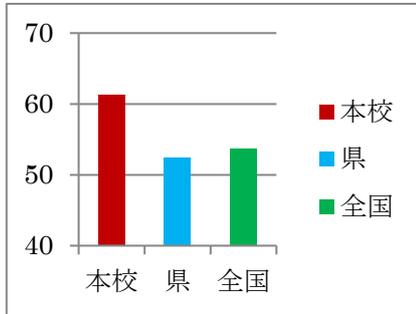
「失敗を恐れず挑戦する」



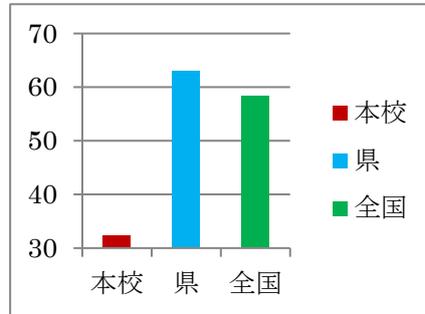
「社会事象に関心がある」



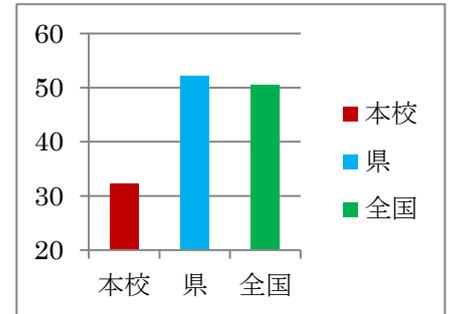
「説明したり文章を書くのは難しい」



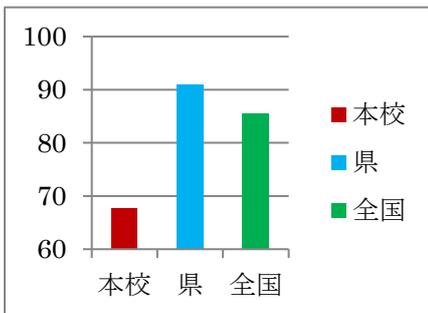
「ゲーム時間を親と決めている」



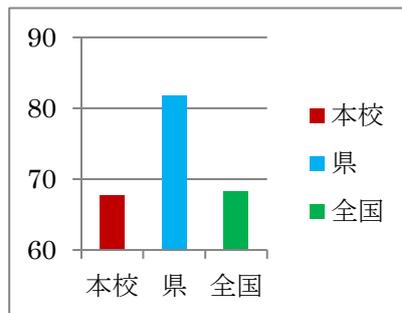
「家の人と将来について話す」



「話合いで自分の考えを持てる」



「話合いで考えを深められる」



「1日、10分以上読書をする」

